

開発建設部

国土交通省及び林野庁は、毎年7月21日から31日までを「森と湖に親しむ旬間」と定めています。この旬間は、昭和62年度より開始され、国民の皆さんに森林や湖に親しむことによって、心と体をリフレッシュしながら、森林、ダム等の重要性について関心を高め、理解していただくことを目的としています。

沖縄においてもダムや水資源等の重要性について広く理解していたらしくとともに、ダム所在地の水源地域の活性化に寄与することを目的に、関連行事（ダム祭り等）を開催します。各ダム祭り等実行委員会において、記念植樹、ダム施設見学会、ダム湖を活用したカヌー体験等の体験イベントが予定されています。

先だってゴールデンウイーク期間中の5月4日、5日の両日開催された「羽地ダム鯉のぼり祭り」については、昨年の約2倍に当たる約2万2千人の来場があり、ダム祭りを通じて水資源等の重要性について理解を深めていた

今後は次の5ダムでダム祭り等が開催

国土交通省及び林野庁は、毎年7月21日から31日までを「森と湖に親しむ旬間」と定めています。

される予定です。皆様の御来場を心からお待ちしています。

毎年7月21日から7月31日は「森と湖に親しむ旬間」です。

沖縄県内において各ダム祭りが開催されます。

Point

ダム祭り予定表

開催場所	開催日
漢那ダムまつり（宜野座村）	7月28日（日）
倉敷ダム「森と湖に親しむ旬間」行事（沖縄市）	8月4日（日）、 (7月9日（火）記念植樹)
大保ダムまつり（大宜味村）	8月10日（土）
福地ダム夏休み自然体験会（東村）	8月17日（土）
安波ダム・クイナまつり（国頭村）	9月14日（土）



ダム湖面を利用したカヌー体験（羽地ダム）



羽地大川川遊び（羽地ダム）



倉敷ダムの記念植樹（倉敷ダム）



ダム下流施設を利用したウォータースライダー（福地ダム）